

小学校英語教科書『Here We Go!』を使いこなそう アニメーション動画の 活用のしかた

小学校英語教科書『Here We Go!』は、学習を効果的に進めるためのサポート教材を多数用意しています。今回はその中から、教科書準拠のアニメーション教材(※1)を使った授業の様子をご紹介します。

授業者: 朝比奈 美枝子 連雀学園 三鷹市立南浦小学校教諭

ポイント解説: 加藤 拓由 岐阜聖徳学園大学 准教授

使用教材 ● 『Here We Go!』6年 Unit 3



6年 p38-39

『Here We Go!』には、各Unitに約3分程度のアニメーション(※1)が用意されています。Unitの初めに視聴すると、これからどのような話題を扱うのか、どのようなことを学ぶのかなどがわかり、学習への期待感をもつことができます。

※1 『Teacher's Manual 学習指導書セット』内DVDおよび「デジタル教科書」に収録。
教科書掲載QRコードからも視聴することができます。



Unit 3のアニメーションは、登場人物たちがどのオリンピック競技をテレビで見るかを話し合うストーリーになっています。

授業の流れ

① アニメーションの視聴(1回目)



5分程度のウォームアップ活動の後、画面の近くに集まり、アニメーションを視聴します。



ここがポイント!

全員を画面の前に集めることで、一緒に視聴する楽しさや、一体感が生まれます。児童の意識を集中させたいときに有効です。

② 内容の確認



次はピクチャーカードを使って、アニメーションの内容を確認します。

最初に朝比奈先生は、“Where(ここはどこ)?”と問いかけ、子どもたちが場面の状況を理解できているかどうかを確認しました。“House? Gym? School?”など、選択肢も提示して、どの子も答えられるように支援します。

アニメーションの中の登場人物・将太は、「サーフィンが見たい」と言っています。将太がサーフィンを見たい理由に、小学校高学年の子どもたちが興味津々の恋模様も見え隠れしているのではないかと捉えた朝比奈先生は、それをうまく使い、子どもたちを引き込みます。

“Lily likes surfing(リリーはサーフィンが好き).” “Shota likes.....(将太は……が好き)?” 先生は……の部分をあえて言葉にせず、子どもたちの顔を見ながら、意味ありげな笑みを浮かべました。すると子どもたちにも、将太がサーフィンを見たいと言った別の理由が伝わり、教室じゅうからクスクスという笑い声がもれてきました。

ここがポイント!

この段階で必要なのは、クラスの中の理解度を揃えることです。アニメーションを見ただけでは、子どもたちの理解度はばらばらです。ピクチャーカードなどを使って、話の概要を全員につかませてから、次の活動に進むことが大切です。

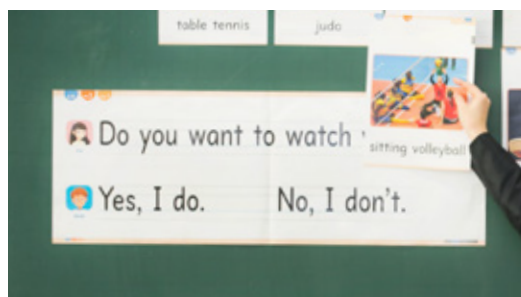
3 さまざまなスポーツの英語の言い方を知る



4 キーワードゲーム1(ペア)



5 基本表現の確認 / 6 キーワードゲーム2(グループ)



Unit 3のアニメーションの中には、たくさんのスポーツ名が出てきます。ピクチャーカードを1枚ずつ黒板に貼りながら、言い方を確認していきます。“wheelchair tennis(車いすテニス)”などのあまり馴染みのない単語は、子どもたちの復唱する声が小さくなってしまいますが、朝比奈先生は「自信が出てきたら、大きな声で言いましょう」などと声をかけ、子どもの気持ちを盛り立てながら進めていきました。

③で学んだ単語を定着させるために、ペアでゲームを行います。ルールは次のとおりです。

- 【使用する物】教科書(p38～39)、消しゴム
- 1) 指導者が指定したスポーツ(例えばsoccer)の上に消しゴムを置く。
 - 2) 指導者はランダムにいろいろなスポーツ名を言う。
 - 3) 指導者が“soccer”と言ったら、児童はすばやく消しゴムを取る。先に取れた人が勝ち。

基本表現(教科書p40)の練習と、それに慣れるためのゲームを行います。

まずは、この表現の使い方を確認します。先生は、“Do you want to watch wrestling?”の“wrestling”の部分に他のスポーツ名のカードを当ててみせ(左写真 参照)、この部分が入れ替え可能であることを示しました。

ここがポイント!

小学校で文法事項は明示的に指導しませんが、このような示し方をすることで、英語の文構造に自然と気づかせることができます。

こうして基本表現を繰り返し練習したあと、4人グループでゲームを行いました。

7 アニメーションの視聴(2回目)



ここがポイント! / まとめ

英語を学ぶうえで大切なことは、目的・場面・状況のわかる本物のコミュニケーション活動を行うということです。その意味で、アニメーション動画は、目的・場面・状況が子どもにもわかりやすく、たいへん有効な教材といえます。実写版の動画もよいのですが、小学生くらいの年齢でしたら、リアルなものよりもアニメーションのほうが受け入れやすいでしょう。

本時で使用したアニメーションは、最後まで視聴すると2分40秒かかりますが、今回の授業では、1分40秒のところまでを使っていました。クラスの子どもの理解度にあわせて、このように内容を絞るといいでしょう。児童の実態によりますが、慣れないうちは30秒程度に場面を区切って視聴することから始めて、6年生の終わりごろには3分の動画を続けて視聴して、概要を捉えられるといいと思います。

動画の使い方として、本時の授業でもっとも注目すべき点は、最後にもう一度アニメーションを視聴したことです。「楽しかったな」だけで終わるの

最後にもう一度、アニメーションを視聴します。視聴後、朝比奈先生が「1回目に見たときよりも内容がわかった人」と問いかけると、多くの子どもたちが自信をもった表情で挙手しました。

ここがポイント!

アニメーションを再度視聴することによって、本時で学んだ表現が、実際の場面(アニメーションの中)でどのように使われているのかを確認することができます。

ではなく、授業の最初と最後で、子どもたちが自身が学びの変化を自覚できることが大切なのです。

本記事では割愛されていますが、実際の授業では、⑥の活動のあとに、朝比奈先生が子どもたちに自己評価を促す場面がありました。「スポーツ名をいくつか言えるようになったかな」と問いかけ、9～12はA評価、5～8はB評価、0～4はC評価だと伝えました。ここで大切なのは、クラスの大部分がBに当てはまり、少し頑張るとA、Cになる子はほとんどいないという想定のもとに設定した基準だということです。評価は、子どもの能力を区切るためのものではなく、子どもの意欲を引き上げるためのものです。全員をおおむね満足できる状態まで引き上げて、子どもたちが意欲と目標をもち続けながら学習していける環境を整えたいものです。

加藤拓由

かとう ひろゆき

1965年愛知県生まれ。
公立小・中学校、インド日本人学校勤務を経て現職。
小学校で英語を教えた経験をふまえ、「小学校の担任教師が中心となって行う外国語活動の指導法」の研究に取り組んでいる。

小学校英語教科書『Here We Go!』

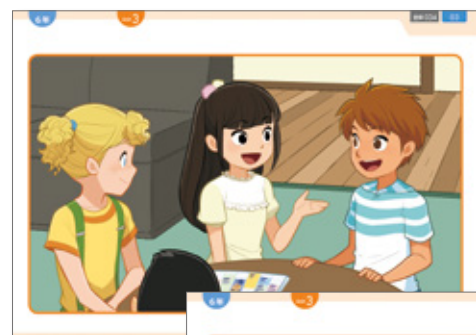
サポート教材のご紹介

『Here We Go!』は、授業をサポートする教材を多数取り揃えています。その中から、16～19ページの授業で使用していた教材をご紹介します。

商品の価格や
注文方法はウェブを
ご参照ください。



ピクチャーカード(ストーリー編) ※基本表現シート付き

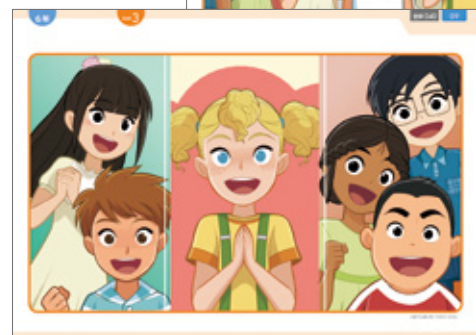


各Unitのアニメーションの主要な場面絵や、Fun Timeの「英語の物語」の場面絵などを収録した、A3判のカードです。

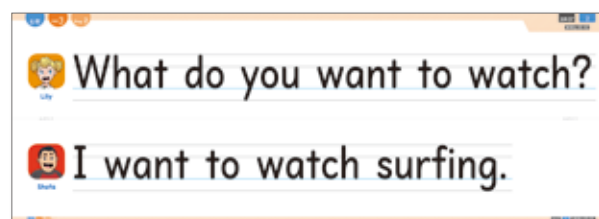
動画の内容を振り返るときは、ピクチャーカードを使うと、ストーリーの流れが静止画で整理できるのでおすすめです。クラス全員で共通理解をはかるときに便利です。



各Unitの基本表現をシートにしました。英文は4線とともに表示しています。黒板に貼ったときによく見える大判サイズです。



ピクチャーカード(ストーリー編)



基本表現シート

ピクチャーカード(単語編)

各Unitの語句をA4のカードにしました。英語の語句は4線とともに表示しています。



アニメーション動画

『Teacher's Manual 学習指導書セット』内DVDおよび「デジタル教科書」に収録。教科書掲載QRコードからもすべて視聴することができます。

※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。



QUESTION

QRコードコンテンツは、
自宅でもやって
使うといいの？

朝比奈先生にアイデアを
お伺いしました。

「保護者には、
温かく見守ってもらう」

例えばこんな方法が考えられます。

4月の保護者会の場で教科書を見せて、その場でQRコードを読み込んでもらい、このようなコンテンツがあることを保護者のみなさんにも知ってもらいます。

このときにぜひ伝えておきたいのは、「自宅で子どもが視聴するとき、何かを教えようとするのではなく、温かく見守ってほしい」ということです。いっしょに楽しんだり、お子さんが英語を話したら、「すごいね」と褒めてあげたりするようお願いしてはどうでしょうか。



映像でわかる 指導ガイド

『Here We Go!』の指導の流れや模擬授業の様子を、光村図書ウェブサイトにて公開中！

5年 Unit 1 Hello, everyone.
6年 Unit 1 This is me.
6年 Unit 8 What do you want to be?

